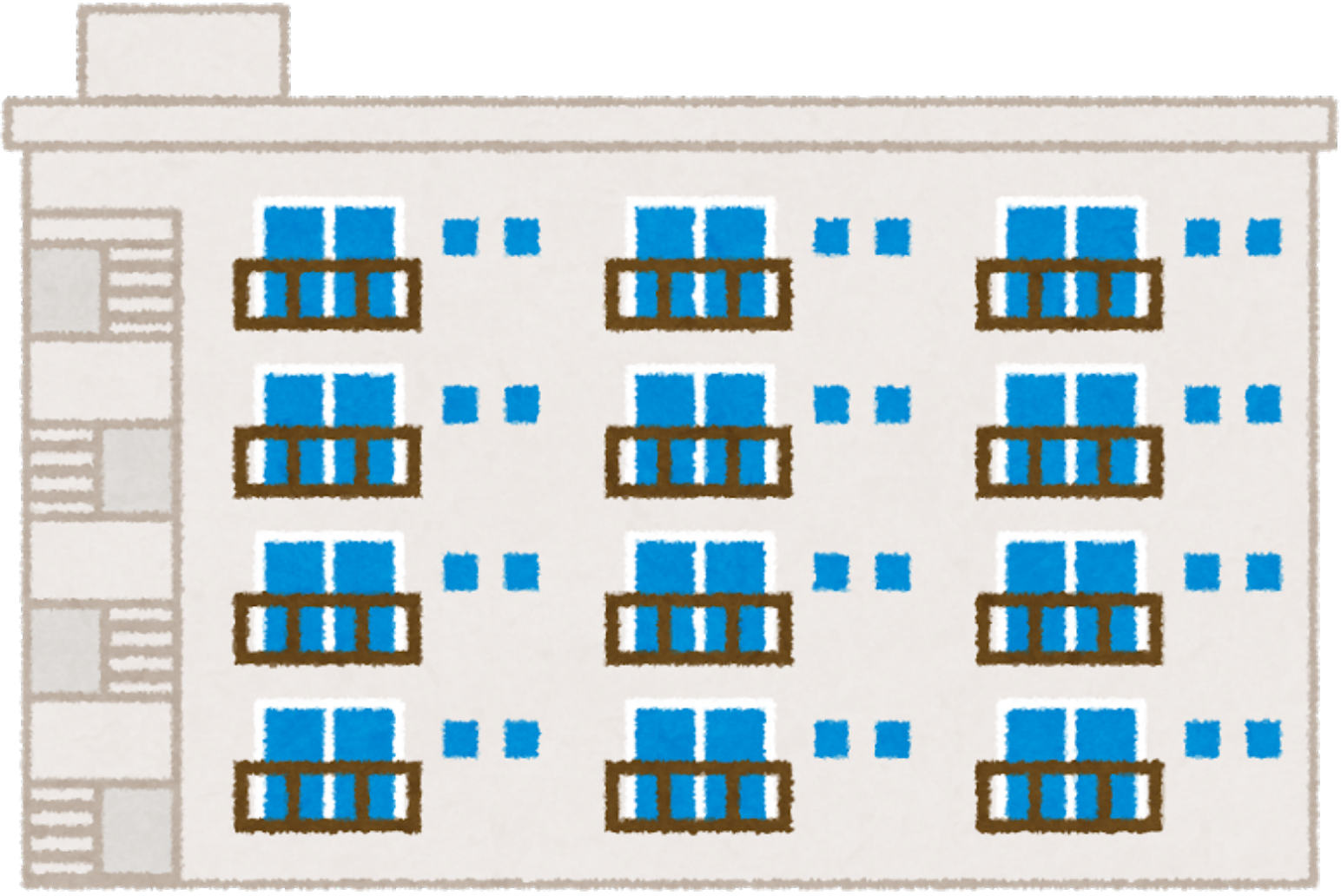

淞北台住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業（郊外住宅団地の空き家流通モデル）

淞北台団地は昭和40年代前半より松江市郊外において島根県住宅供給公社により開発された戸建分譲住宅と県営住宅・県警官舎からなる約650戸の団地である。当事業は島根県住宅供給公社、一般財団法人島根県建築住宅センター、淞北台団地まちづくり委員会、（株）市浦ハウジング＆プランニングの４者の共同提案として、国土交通省の「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」の3ヵ年（平成25年度～27年度）に亘る補助事業に応募し、採択されたものである。今後、既存住宅の流通・活用を促進するためのコーディネート業務、住宅検査や住宅リフォームの支援、生活利便・支援施設の整備の導入検討等を行うこととしている。平成25年度は居住者アンケートや事業者ヒアリング等の調査により、生活利便施設等のニーズ把握、空き家等の活用意向や既存住宅リフォーム需要に係るニーズの把握を行った。

所在地	島根県松江市
発注者	国土交通省住宅局
工期	2013年11月～2014年２月

©ICHIURA HOUSING & PLANNING